



あかまつ

令和5年度

第42号

令和5年12月21日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

「さきがけ印刷センターへ」; 5年FW

12/14 (木)



14日(木)は5年生が秋田市御所野にある「さきがけ新報社」の印刷センターへ行ってきました。

ここは、秋田魁新報の印刷をおこなっている所で、この場所から全国各地に新聞が届けられるそうです。新聞が印刷される前の大きなロール紙やアルミの刷版、大きな印刷機械、ロール紙を無人で運べるロボットなどを間近で見せていただき、毎日のように新聞が家に届けられるまでをイメージすることができました。

この印刷センターでは、新聞を1秒で45部印刷できるとのこと。ということは全校84名の太田南小の分は「わずか2秒ほどで印刷完了」ということになります。

情報を速く正確に伝えるために、様々な工夫や努力があることを見学を通して知った5年生たち。印刷センターで実際に見聞きしたことによって見方や考え方が幅広く、そして深くなっていくことを期待しています。



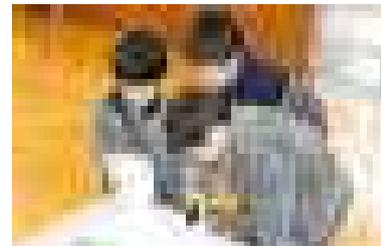
おもちゃフェスティバル; 1・2年

12/15 (金)

1・2年生がのびのび園年長さんを招き、「おもちゃフェスティバル」を開いてくれました。企画や運営はすべて1・2年生。おもちゃがよりよく動いたり楽しんでもらえたりするように、じっくりと考え、何回も試しながらこの日を迎えました。

自分たちのコーナーのところに来てくれたときには、一生懸命にやり方を教えてあげる姿が見られ、1・2年生が本当にこの日を楽しみにしていたことが伝わってきました。また、おもちゃコーナーがたくさんありましたので、どこにしようかなと迷っている子には、優しく声をかける姿が見られました。そんな様子にも子どもたちの成長を感じたところです。

おもちゃフェスティバル大成功! 4月の入学が待ち遠しいですね。



アメリカのクリスマスは？

12/20 (水)



20日(水)は各学年で外国語の活動を楽しみました。〇〇〇〇先生が伝統的なアメリカのクリスマスのこと(七面鳥やクリスマスカード、ジンジャークッキーなど)を子どもたちに分かりやすく説明してくださいました。最後は、「トナカイ版の福笑い」で大いに盛り上がりました。

土地が変われば、風俗・習慣も違ってくるのですが、今の子どもたちは、ALTの先生から直接外国の様子を学ぶことができるわけです。これもまた貴重な体験の一つになりました。



令和5年度人権標語コンテスト

今年度の人権標語コンテストに、5・6年生が応募しました。大仙市・仙北市・美郷町からたくさんの応募があり、その中から、〇年〇〇〇〇さんの標語が入賞し、18日(月)に人権擁護委員の方が直接学校にいらして、賞状と記念品を贈呈してくださいました。おめでとうございます。



大曲人権擁護委員協議会長賞

〇年 〇〇〇〇さん 「いじめをなくし 思いやりの気持ちを大切にしよう」